

指定管理者評価シート

事業名	身体障害者福祉センター費	所管課(電話番号)	保健福祉局障がい保健福祉部障がい者更生相談所(641-8852)
-----	--------------	-----------	----------------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市身体障害者福祉センター	所在地	札幌市西区二十四軒2条6丁目1-1
開設時期	A棟 昭和53年8月1日 B棟 昭和62年4月1日(増築)	延床面積	A棟 3,427.56㎡ B棟 1,848.75㎡ 合計 5,276.31㎡
目的	身体障がい者の福祉の増進を図ることを目的とする。		
事業概要	(1) 各種相談(就職相談、結婚相談、身の上相談)の実施 (2) 機能回復訓練、音声機能訓練、失語症言語訓練及びオストメイト社会生活訓練の実施 (3) 各種行事、活動育成事業、各種教養講習会やスポーツ教室の講習会等の実施 (4) 身体障害者福祉専用バスの運營業業 (5) 受付案内、図書コーナー等施設の利用等に関する業務 (6) 自主事業(食堂運営)の実施 (7) 障害者社会参加推進センター運營業業 (8) その他福祉センターの設置目的を達成するために必要な業務		
主要施設	体育館、卓球室、研修室、聴言訓練室、機能回復訓練室、第1～3会議室、和室、大会議室、料理実習室、陶芸実習室、札幌市障がい者更生相談所事務室、面接室(8室)、各団体事務室(5室)、食堂		
2 指定管理者			
名称	(公社) 札幌市身体障害者福祉協会		
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日		
募集方法	非公募		
	理由:当該施設の設置目的と団体の設置目的が一致しており、関係団体との連携による効率的な運営を図ることができるため。		
指定単位	施設数:1施設		
	複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1)総括管理業務 (2)施設・設備等の維持及び管理に関する業務 (3)施設における事業の計画及び実施に関する業務 (4)障害者社会参加推進センター運営に関する業務 (5)施設の利用等に関する業務 (6)前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数:		
	複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 令和7年度管理業務等の検証

項 目	実施状況	指定管理者 の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1)統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 (1) 札幌市の公の施設であることを常に念頭におき、市民の福祉の増進に努め、市民の公平な利用に供するよう管理運営を行う。 (2) 施設の設置目的等に資するよう適切な管理運営を行う。 (3) 「さっぽろ障がい者プラン」に定める目標の達成その他札幌市の障がい福祉政策との整合性を図りながら施設の管理運営を行う。 (4) サービス水準の維持向上に努め、安定的かつ継続的なサービスの提供がなされるよう管理運営を行う。 (5) 利用者や地域住民の声を常に把握し、施設の管理運営に反映させる。 (6) 最少の経費で最大の効果を挙げるよう管理運営の効率化に努める。	基本方針に沿って適切な運営管理に努めた。	A B C D 基本方針に沿って適切に管理運営を行っていた。
	▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 市民の障がい者福祉増進のための身近な存在として愛され親しまれる施設として、障がいによる差別がなく誰もが安心して利用できる施設運営を行うことが重要であると考え、次のことを基本に据え平等利用の確保を図る。 (1) 人に優しく、心の通い合うサービスの提供 (2) 誰もが分け隔てなく安心して等しく利用できる施設づくり	基本方針に沿って適切な運営管理に努めた。	方針に沿った適切な運営が実施されていた。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

- (1) 消灯や適正な温度設定を行うことにより、電気使用量、重油使用量の節約に努めるとともに、センター事務室で一括管理を行う。
- (2) 空調設備の冷暖房温度を夏26度・冬24度を基準温度として設定管理する。
- (3) ボイラーの負荷率を100%に設定管理し、ボイラーの不完全燃焼の防止を図る。
- (4) 所有する車両のアイドリングを可能な限り抑制し、排気ガス排出の減少を図る。
- (5) 職員に対し、温度管理への協力を強く求める。また、ロードヒーティングの使用電気料を抑制するため、気象情報を適切に把握し稼働する。

使用量の節約、適切な温度管理を行うことにより、環境負荷の低減に努めた。

光熱費が高騰する中、使用量の削減を図り、環境負荷の低減を意識して対応していた。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

- (1) 業務分担、指揮命令系統、連絡系統等を定め、職員が分掌事務を確実に行うことで安定した管理業務を遂行する。
- (2) 職員個々が市民サービスの向上、管理経費の縮減に意欲を持って取組めるよう、安全衛生などを含め十分な労働環境を整える。

計画通り実施することができた。

適切に対応し、サービスの質の低下は見られなかった。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

業務の見直しを日常的、組織的に取組み、管理水準の維持向上に努める。

計画通り実施することができた。

適切に実施していた。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

清掃、警備、各保守点検業務について、仕様書のとおり実施する。日報の提出により履行確認を行う。

計画通り実施することができた。

計画に則り適切に実施していた。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 令和7年 6月16日	・令和6年度身障センターの利用状況について ・全館停電について ・その他
第2回 令和7年 9月17日	・防災訓練について ・身障センター貸館の翌年度予約について ・その他
第3回 令和7年 12月8日	・第1回防災訓練の報告 ・第2回防災訓練の実施について ・身障センター利用者アンケート調査の実施について ・その他
第4回 令和8年 3月9日	・身障センター利用者アンケート調査の実施報告 ・第2回防災訓練実施報告 ・身障センター修繕実施報告
<協議会メンバー> ・札幌市身体障害者福祉協会 ・札幌市視覚障害者福祉協会 ・札幌市中途失聴・難聴者協会 ・札幌市肢体障害者協会 ・札幌市障がい者更生相談所	

仕様書通り実施することができた。

運営協議会は仕様書に則り適切に実施していた。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- (1) 他の業務と経理を明確に区分し、収支その他経理に関する記録等を整備する。
- (2) 指定管理に係る経費の収支については、独立した預金口座により管理する。

計画通り実施することができた。

法令等及び各種ガイドラインに則り適切に実施していた。

	▽ 要望・苦情対応 施設の管理に関する利用者その他の市民からの要望、苦情等に迅速かつ適切に対応し、その結果を札幌市に報告する。 ▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施) (1) 記録 業務の実施に関する記録・帳簿等を整備、保管した。 (2) セルフモニタリング 身障センターの管理運営業務の実施状況について自ら監視・測定を行った。 (3) 事業報告 協定で定めるところにより、「管理業務の実施状況報告書」等の各書類を札幌市に適宜提出した。 (4) 札幌市の検査等への対応 施設の管理運営の一切に関する札幌市の検査・確認・要請等に誠実に対応した。 (5) 自己評価の実施 施設の利用状況、セルフモニタリングの結果等を踏まえ、札幌市が定めるところにより、管理業務の自己評価を行い事業報告書の提出に合わせて札幌市に報告した。	要望、苦情はなかった。 計画通り実施することができた。	苦情の報告は受けておらず、適切に実施されていた。 適切に実施されていた。
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む) (1) 職員が時間外労働・休日労働をした場合、法定割合の割増賃金を支払った。 (2) 職員の労働時間は、週40時間、1日8時間を順守した。 (3) 全ての職員は雇用保険、厚生年金、健康保険に加入し、必要な届出等も適宜適切に行った。 また、年1回定期健康診断を実施した。 (4) 第三者委託により実施している業務について、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。	計画通り実施することができた。	A B C D 適切に実施していた。
(3)施設・設備等の維持管理業務	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入) (1) 利用者等の安全については、業務仕様書及び法令を遵守することにより確保した。 (2) 拾得物の取り扱いについては、センター受付で保管し適切に管理しサービスの向上に努めた。 (3) 損害賠償保険は仕様に適合したものに加入した。 ▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等) 清掃、警備、設備保守点検業務等について、仕様書のとおり実施した。 主な修繕としては、会議室等ドア交換、研修室投影用スクリーン更新、和式トイレの洋式化改修などを行った。 <再委託業務> ・清掃業務 ・警備業務 ・空調・給排水・衛生設備保守管理業務 ・エレベーター保守管理業務 ・自動ドア保守点検業務 ・電話設備保守及び非常用呼出装置点検業務 ・自家用電気工作物保安管理業務 ・消防用設備等点検業務 ・塵芥処理業務 ・除排雪業務	計画通り実施することができた。 安全かつ安定した維持管理業務を遂行するとともに、利用者の利便性に配慮した修繕を行った。 再委託業務の決定にあたっては、指名競争入札または見積合わせを実施し、透明性を確保した。また、市内企業や福祉団体を積極的に活用した。	A B C D いずれの項目も適切に実施されていた。 仕様書に則り適切に実施されていた。 令和7年度財務監査において適切に委託を実施していることを確認した。

	▽ 防災 9月と2月の2回防災訓練を実施した。9月の訓練は火災を想定した参集訓練、2月の訓練はさっぽろ防災ハンドブックをもとに自身の防災意識等についてチェックシートに回答する座学訓練を実施した。	計画通り実施することができた。	適切に実施していた。																																																																																																																																																				
(4)事業の計画・実施業務	▽学習機会の提供業務 ・教養講習会等事業 利用者ニーズを反映した多彩な講座を展開し、身体障がい者の生涯学習意欲の向上を図った。 <table><tr><td></td><td></td><td colspan="2">令和6年度 回数／人数</td><td colspan="2">令和7年度 回数／人数</td></tr><tr><td rowspan="5">創造的 活動</td><td>生花教室</td><td>15</td><td>／</td><td>34</td><td>29</td></tr><tr><td>短歌教室</td><td>12</td><td>／</td><td>62</td><td>68</td></tr><tr><td>陶芸教室</td><td>23</td><td>／</td><td>44</td><td>0</td></tr><tr><td>手芸教室（肢体）</td><td>22</td><td>／</td><td>66</td><td>57</td></tr><tr><td>手芸教室（中失）</td><td>11</td><td>／</td><td>42</td><td>38</td></tr><tr><td></td><td>絵画教室</td><td>24</td><td>／</td><td>126</td><td>135</td></tr><tr><td rowspan="5">社会適 応活動</td><td>手話教室（中失）</td><td>45</td><td>／</td><td>538</td><td>595</td></tr><tr><td>ペン字教室</td><td>22</td><td>／</td><td>124</td><td>116</td></tr><tr><td>料理教室（肢体）</td><td>6</td><td>／</td><td>56</td><td>68</td></tr><tr><td>料理教室（中失）</td><td>10</td><td>／</td><td>66</td><td>82</td></tr><tr><td>英会話教室</td><td>35</td><td>／</td><td>249</td><td>146</td></tr><tr><td></td><td>トータルコミ（中失）</td><td>5</td><td>／</td><td>139</td><td>95</td></tr><tr><td rowspan="5">シ ョク ンリ 活 エ 動</td><td>民謡教室</td><td>37</td><td>／</td><td>181</td><td>155</td></tr><tr><td>カラオケ教室</td><td>12</td><td>／</td><td>97</td><td>102</td></tr><tr><td>囲碁教室</td><td>41</td><td>／</td><td>295</td><td>294</td></tr><tr><td>茶道教室（肢体）</td><td>24</td><td>／</td><td>101</td><td>77</td></tr><tr><td>健康づくり教室</td><td>0</td><td>／</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">総 計</td><td>344</td><td>／</td><td>2,220</td><td>318</td><td>2,057</td></tr></table> ・文化活動育成事業 障がい者の社会活動への参加促進と生きがいの高揚を目的に、自主的に活動している文化クラブに対して活動費の助成を行った。 <令和7年度助成クラブ内訳> <table><tr><td>クラブ名</td><td>活動状況</td></tr><tr><td>囲碁 クラブ</td><td>・毎週月曜日 13:00～17:00 ・日常的な囲碁研究や春期大会への参加。 ・施設、団体との交流会の実施。</td></tr><tr><td>陶芸 サークル</td><td>・毎週木、金、土曜日 ・花瓶や壺などの製作実施及び文化祭での作品展示。</td></tr></table> ・スポーツ教室の開催 スポーツを通じて機能回復訓練や健康・体力増進を図るとともに、社会への積極的な参加促進を図った。 <実施状況> <table><tr><td colspan="2"></td><td>令和 4年度</td><td>令和 5年度</td><td>令和 6年度</td><td>令和 7年度</td></tr><tr><td rowspan="2">卓 球 教 室</td><td>実施回数</td><td>24</td><td>24</td><td>24</td><td>24</td></tr><tr><td>延べ人数</td><td>235</td><td>256</td><td>234</td><td>225</td></tr><tr><td rowspan="2">リ ア ー 教 室 エ</td><td>実施回数</td><td>16</td><td>22</td><td>15</td><td>15</td></tr><tr><td>延べ人数</td><td>58</td><td>69</td><td>53</td><td>65</td></tr><tr><td rowspan="2">水 泳 教 室</td><td>実施回数</td><td>45</td><td>47</td><td>45</td><td>42</td></tr><tr><td>延べ人数</td><td>253</td><td>277</td><td>260</td><td>265</td></tr></table>			令和6年度 回数／人数		令和7年度 回数／人数		創造的 活動	生花教室	15	／	34	29	短歌教室	12	／	62	68	陶芸教室	23	／	44	0	手芸教室（肢体）	22	／	66	57	手芸教室（中失）	11	／	42	38		絵画教室	24	／	126	135	社会適 応活動	手話教室（中失）	45	／	538	595	ペン字教室	22	／	124	116	料理教室（肢体）	6	／	56	68	料理教室（中失）	10	／	66	82	英会話教室	35	／	249	146		トータルコミ（中失）	5	／	139	95	シ ョク ンリ 活 エ 動	民謡教室	37	／	181	155	カラオケ教室	12	／	97	102	囲碁教室	41	／	295	294	茶道教室（肢体）	24	／	101	77	健康づくり教室	0	／	0	0	総 計		344	／	2,220	318	2,057	クラブ名	活動状況	囲碁 クラブ	・毎週月曜日 13:00～17:00 ・日常的な囲碁研究や春期大会への参加。 ・施設、団体との交流会の実施。	陶芸 サークル	・毎週木、金、土曜日 ・花瓶や壺などの製作実施及び文化祭での作品展示。			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	卓 球 教 室	実施回数	24	24	24	24	延べ人数	235	256	234	225	リ ア ー 教 室 エ	実施回数	16	22	15	15	延べ人数	58	69	53	65	水 泳 教 室	実施回数	45	47	45	42	延べ人数	253	277	260	265	計画通り実施することができた。	A B C D 要求水準には達していないが、計画的な実施に努めていた。なお、身体障がいを抱えた方々のコロナ禍を契機とした外出への不安感から、指定管理者の努力にも関わらず、事業実施には困難が伴う状況と認められる。今後とも、利用者の不安軽減を図りながら、実施回数、利用者増に努めること。 計画通り実施することができた。 適切に実施されていた。 計画通り実施することができた。 要求水準を上回る回数を実施できていた。
		令和6年度 回数／人数		令和7年度 回数／人数																																																																																																																																																			
創造的 活動	生花教室	15	／	34	29																																																																																																																																																		
	短歌教室	12	／	62	68																																																																																																																																																		
	陶芸教室	23	／	44	0																																																																																																																																																		
	手芸教室（肢体）	22	／	66	57																																																																																																																																																		
	手芸教室（中失）	11	／	42	38																																																																																																																																																		
	絵画教室	24	／	126	135																																																																																																																																																		
社会適 応活動	手話教室（中失）	45	／	538	595																																																																																																																																																		
	ペン字教室	22	／	124	116																																																																																																																																																		
	料理教室（肢体）	6	／	56	68																																																																																																																																																		
	料理教室（中失）	10	／	66	82																																																																																																																																																		
	英会話教室	35	／	249	146																																																																																																																																																		
	トータルコミ（中失）	5	／	139	95																																																																																																																																																		
シ ョク ンリ 活 エ 動	民謡教室	37	／	181	155																																																																																																																																																		
	カラオケ教室	12	／	97	102																																																																																																																																																		
	囲碁教室	41	／	295	294																																																																																																																																																		
	茶道教室（肢体）	24	／	101	77																																																																																																																																																		
	健康づくり教室	0	／	0	0																																																																																																																																																		
総 計		344	／	2,220	318	2,057																																																																																																																																																	
クラブ名	活動状況																																																																																																																																																						
囲碁 クラブ	・毎週月曜日 13:00～17:00 ・日常的な囲碁研究や春期大会への参加。 ・施設、団体との交流会の実施。																																																																																																																																																						
陶芸 サークル	・毎週木、金、土曜日 ・花瓶や壺などの製作実施及び文化祭での作品展示。																																																																																																																																																						
		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度																																																																																																																																																		
卓 球 教 室	実施回数	24	24	24	24																																																																																																																																																		
	延べ人数	235	256	234	225																																																																																																																																																		
リ ア ー 教 室 エ	実施回数	16	22	15	15																																																																																																																																																		
	延べ人数	58	69	53	65																																																																																																																																																		
水 泳 教 室	実施回数	45	47	45	42																																																																																																																																																		
	延べ人数	253	277	260	265																																																																																																																																																		

- ・スポーツ活動育成事業
障がい者の社会活動への参加促進と生きがいの高揚を目的に活動しているスポーツクラブに対して活動費の助成を行う。

<令和7年度助成クラブ内訳>

- ・車椅子テニスクラブ
- ・ゲートボールクラブ
- ・パークゴルフクラブ
- ・卓球クラブ
- ・ボッチャクラブ
- ・水泳クラブ
- ・車椅子バスケットクラブ
- ・ボウリングクラブ

- ・機能回復訓練
理学療法士・物理療法担当者の指導のもと実施する。

		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
運 作 動 ・ 物 日 常 動	実施回数	95	99	100	101
	延べ人数	413	435	383	391
水 浴 訓 練	実施回数	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0
自 主 訓 練	実施回数	288	235	235	181
	延べ人数	691	743	841	243

- ・言葉の教室
失語症の人を対象にグループ討論会などを通して総合的に言語訓練を行う。

<実施状況>

	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
実施回数	12	12	12	12
延べ人数	158	203	203	257

- ・失語症聴能言語訓練
指導員1名を配し、失語症障がい者を対象に自立促進と社会生活への適応力を高めることを目的に、発声や発語等の訓練を行う。

<実施状況>

	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
実施回数	38	39	39	38
延べ人数	75	116	67	98

- ・音声機能訓練・指導者育成
疾病などによって喉頭を摘出して音声機能を失った人を対象に、コミュニケーションの円滑化を進め社会参加の促進を目的に発声訓練を行う。

<実施状況>

	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
実施回数	21	22	22	23
延べ人数	294	206	169	151

計画通り実施することができた。

適切に実施していた。

計画通り実施することができた。

適切に実施されている。今後も、必要に応じて適宜、備品等を更新するなど、利用しやすい環境づくりに努めること。

計画通り実施することができた。

要求水準を達成しており、適切に実施していた。

計画通り実施することができた。

要求水準には到達していないが、計画的な実施に努め、適切に実施していた。なお、身体障がいを抱えた方々のコロナ禍を契機とした外出への不安感から、指定管理者の努力にも関わらず、事業実施には困難が伴う状況と認められる。今後とも、利用者の不安軽減を図りながら、実施回数、利用者増に努めること。

計画通り実施することができた。

	・オストメイト社会生活訓練 ストーマ用装具を利用している人やその家族を対象に、社会生活に必要な知識を習得し、不安を取り除くことで社会参加の促進を図るための相談会等を実施する。 <実施状況> <table><tr><th></th><th>令和 4 年度</th><th>令和 5 年度</th><th>令和 6 年度</th><th>令和 7 年度</th></tr><tr><td>実施回数</td><td>6</td><td>11</td><td>10</td><td>10</td></tr><tr><td>延べ人数</td><td>75</td><td>171</td><td>164</td><td>134</td></tr></table> ・就職相談、結婚相談、身の上相談等、障がいのある方の各種相談に応じ、必要な助言・指導を行っている。 <実施状況>		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	実施回数	6	11	10	10	延べ人数	75	171	164	134
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度												
実施回数	6	11	10	10												
延べ人数	75	171	164	134												

・身体障害者福祉専用バス(福祉バス)の運行
身体障がい者の行事等への交通移動支援として、車いすリフト付きバス及び福祉車両(車いす移動車)を運行し、身体障がい者の社会参加促進を図る。

<利用状況>

		大型バス	中型バス
R 4 年度	件数	121	92
	人数	2,364	1,700
	走行距離	7,805	5,937
	稼働率	49.79	37.86
R 5 年度	件数	109	143
	人数	2,406	2,234
	走行距離	7,416	9,755
	稼働率	44.86	58.85
R 6 年度	件数	132	147
	人数	3,135	2,264
	走行距離	8,051	11,061
	稼働率	54.32	60.49
		中型バス(※)	
R7年度	件数	123	123
	人数	2,525	2,367
	走行距離	9,685	9,109
	稼働率	50.83	50.83

※令和7年度に大型バスを廃止し中型バスに車両を入れ替え。

バスの入替等により一時的に1台での運行期間があったものの、大きな減少はなかった。

令和7年度は大型バスが廃車になり、新車両(中型バス)が導入されるまでの間は1台で運行されたことから、全体の稼働率は低下したが、利用人数に大きな影響はみられなかった。

		福祉車両 (車椅子移動車)	
		1号	2号
R 4 年度	件数	19	0
	人数	76	0
	走行距離	433	0
	稼働率	7.82	0.00
R 5 年度	件数	29	2
	人数	139	8
	走行距離	1,412	168
	稼働率	11.93	0.82
R 6 年度	件数	39	2
	人数	180	6
	走行距離	2,016	42
	稼働率	16.05	0.82
R 7 年度	件数	42	R7年2月 廃車
	人数	74	
	走行距離	1,810	
	稼働率	17.36	

	・障害者社会参加推進センター運営事業 (1) 日本身体障害者団体連合会理事会・評議会 (正副会長会議) 令和7年 5月16日(オンライン開催) 令和7年 7月14日(オンライン開催) 令和7年10月10日(オンライン開催) 令和7年12月10日(オンライン開催) 令和8年 2月 2日(オンライン開催) 令和8年 2月12日(オンライン開催) (理事会) 令和7年 5月27日(オンライン開催) 令和7年12月16日(オンライン開催) 令和8年 3月11日(オンライン開催) (評議員会) 令和7年 6月11日(横浜開催) 令和8年 3月27日(オンライン開催) (2) 東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会 令和7年 7月24日～25日(福島県で開催) (3) 政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会 (協議会) 令和7年 9月 6日(京都市で開催) (団体長会議) 令和8年 2月27日(博多市で開催) <身体障害者関係各種研修会の開催> ・身体障害者相談員・知的障害者相談員合同研修会 令和7年9月11日(身体障害者福祉センター) ・東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会 令和7年11月13日(仙台市で開催) <民生・児童委員・地区福祉団体との懇談会出席> 令和7年度は実施なし <札幌市障害者社会参加推進協議会> 令和7年8月22日(身障センターで開催) 社会参加推進に関する取組みや障害者週間記念事業等について情報交換を行った。 <構成団体> 身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、精神障害者家族連合会、肢体障害者協会、視覚障害者福祉協会、聴覚障害者協会、知的障がい福祉協会、社会福祉協議会、精神障害回復者クラブ連合会、札幌市(障がい福祉課)	ほぼ計画通り実施することができた。	適切に実施していた。次年度以降も引き続き社会参加福祉事業の実施や、当該事業実施に必要な情報収集・調査・研究等を実施し、事業目的の達成を期待したい。								
(6)付随業務	▽ 広報業務 施設のPRや情報提供のためホームページの更新を行った。 新たに施設入口にモニターを設置し、利用案内のPR動画を放映している。 ▽ 身体障害者福祉月間行事等 毎年10月を「身体障害者福祉月間」とし、身体に障がいのある方の社会参加の促進や身体障がい者に対する市民の理解を深めていくことを目的に各種事業を実施した。 (1)文化祭 日ごろの障がい者の文化活動の紹介と地域の方々と交流を目的に、作品展示や楽器演奏会、バザー等を実施した。 (2)金婚・銀婚をねぎらう会 結婚25年・50年を迎えた人のお祝いと、その労をねぎらい対象者に記念品を贈呈した。 (3) 身体障害者自立更生者等表彰 障がいを克服し、模範的自立更生を遂げた方に対し、これまでの労をねぎらい、表彰を行った。(視覚障害者福祉協会・肢体協会・中失協会合同文化祭と併せて実施)	モニターやパンフレットを見た方からの問合せなど、一定の効果がみられた。 各文化祭の中で表彰式、各教室の作品展示等を実施し、地域の方々含め多くの方に参加いただいた結果となった。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>PR動画の自主的な作成や放映といった積極的な取り組みが見られた。今後も、施設ホームページやSNS等を積極的に活用し、施設の認知度向上を図ること。</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D		PR動画の自主的な作成や放映といった積極的な取り組みが見られた。今後も、施設ホームページやSNS等を積極的に活用し、施設の認知度向上を図ること。		
A	B	C	D								
	PR動画の自主的な作成や放映といった積極的な取り組みが見られた。今後も、施設ホームページやSNS等を積極的に活用し、施設の認知度向上を図ること。										

	▽ 引継ぎ業務 該当なし			
2 自主事業その他				
▽ 自主事業			A B C D	
冷凍自動販売機による食事提供業務を行っている。それにより、開館時間内は常時食事の提供を行えるようになった。	計画通り実施することができた。	計画的かつ適切に実施されていた。		
▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 警備、保守点検業務等の再委託は市内の企業に、清掃業務は知的障がい者を雇用している社会福祉法人に発注した。	計画通り実施することができた。	適切に実施されていた。		
3 利用者の満足度				
▽ 利用者アンケートの結果			A B C D	
実施方法 ・実施期間：令和8年1月19日(月)～2月18日(水) ・配布対象者：窓口来所者、教室参加者、リハビリ参加者、部屋利用者 ・配布枚数：200枚(墨字180枚、点字版10枚、拡大版10枚)	計画通り実施することができた。	施設の老朽化が進み、空調設備等の不調が頻発していることから教室運営にも支障をきたし、利用者満足度が低下している。指定管理者は限られた予算で可能な限りの対応に務めているものの、施設老朽化による利用者満足度の低下はやむを得ないものと認める。引き続き利用者要望への丁寧な対応に努めることを期待する。		
結果概要 回答枚数：139枚(墨字135枚、拡大版2枚、点字版2枚) 【回答率：69.5%】 ・センター全体の満足度は満足・やや満足の回答が約76.2%であった。 ・接遇については良い・やや良いの回答が約77.7%であった。 ・館内設備については満足・やや満足の回答が約61.2%であった。 ・教室の運営については満足・やや満足の回答が約49.7%であった。				
利用者からの意見・要望とその対応 【意見】～冷暖房～ 施設が寒い。 【センター回答】 冷房・暖房につきましては、各部屋に空調設備を設置しており、基本夏26度、冬24度で運転するようにしております。お部屋を利用して、暑いまたは寒いと感じた場合は、遠慮なくセンター事務室にお申し付けください。また、体育館の床暖房につきましては、なるべく早めに暖房を入れるようにしておりますが、暖まるまで時間を要しますこともご理解くださいますようお願いいたします。食堂につきましても他部屋より高い温度設定で暖房を運転しておりますが、廊下や外からの冷気により、暖まりにくいことがございます。ご了承ください。 【意見】～機能回復訓練室～ ・トレッドミルが不調なので新しいのを導入していただきたい(安全装置もついてない) ・機能回復訓練はどういう人が受けられるのでしょうか。 ・リハビリ室 床暖なく足や手のマヒが冷たくなる。汗をかいてもシャワー室つかえず体ふいて帰るので寒くなる。シャワー室使える様してほしい。 ・マヒの強い人や車イスの人にはせまく指指導も以前の様に出来ず、自分でできない方には大変と思う。 ・体かん運動をきたえる運動があれば良いです。 【センター回答】 当センターの機能回復訓練室につきましては、札幌市在住で身体障害者手帳をお持ちの18歳以上の方が対象です。ご利用前に個人利用登録手続き及び理学療法士との面談を行っていただく必要がございます。ご利用を希望される方はセンター受付へお越しください。訓練内容については、面談の際に理学療法士にご相談ください。また、シャワー室につきましては、水浴訓練の廃止にともない使用中止となりました。訓練室が暑いまたは寒い場合は、受付にお申し付けください。運動器具につきましては、ご使用時に異変を感じた場合は、受付までお知らせください。 【意見】～館内設備～ ・大会議室の机が重たい。 ・和式トイレしかあいてない時はしかたなく使いますが、洋式にしてほしいです。 ・和式トイレ使いにくい、洋式増やしてほしい。 ・トイレトペーパーがないことがある。前はきちんと補充されてた。 ・ドアが古くて音がうるさい。 ・ゴミ箱を増やしてほしい	利用者の要望にはできる限り対応している。			

【センター回答】

2026年2月、各部屋の机をより軽量な机へと更新いたしました。
 トイレ洋式化、ドアの老朽化対応につきましては、2026年3月実施予定です。工事の際は一時的に使用できなくなるほか、騒音等ご利用の方にはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願い申し上げます。
 また、トイレトペーパーの補充につきましては、職員による点検と補充を行っておりますが、発見された際にはセンター受付までお知らせください。
 ゴミ箱につきましては、現在各階エレベーター付近に設置しておりますので、そちらをご使用ください。また、ご利用の際に出たごみはお持ち帰りいただきますようご理解ご協力をお願い申し上げます。

【意見】～食堂関連～

・おにぎりがあれば…。
 ・冬期間は温かい「うどん」「ラーメン」等があれば嬉しい。
 ・以前のような食堂があれば良いが…。
 ・食堂があるとありがたいです。自販機はありますが利用をためらってしまいます。
 ・おいしくない。
 ・もう少し種類をふやしてほしいです。
 ・量が少ない!
 ・少したかくなった
 ・以前からみたら、食堂広場が暗く感じます。

【センター回答】

冷凍自販機のメニューは、販売商品の種類・金額等に改善を重ね充実させてまいりたいと思います。また、食堂スペースにつきましては、2026年3月にレイアウト変更を予定しております。

【意見】～各種教室～

・スポーツ教室があるとうれしい。
 ・カラオケの機械が操作がおそい!! もっと良い機械望む。
 ・卓球教室の備品をもっといいものにあってほしい
 ・言語訓練については、札幌市外も認めてもらいたい。

【センター回答】

スポーツ教室も文化教室同様に開催しております。詳しくは身障センターホームページまたはパンフレットをご覧ください。受付へ直接お問い合わせください。また、各教室・訓練につきましては、札幌市内在住の身体障害者手帳をお持ちの18歳以上の方を対象としております。教室備品につきましては、お気づきの点がありましたらセンター受付へお知らせください。

【意見】～その他～

・冬は車が止められないことが多い。
 ・近隣の駐車場が次々と閉鎖してしまい、満車になると、徒歩で15分以上かかる。
 ・大雪の時、雪かき大変ですが、なるべく歩きやすくして下さい。お願いします(センターの信号の所)
 ・コーヒーの自販機はおいしくてよい。

【センターからの回答】

駐車場につきましては、特に冬期間は除雪・排雪が追い付かず、駐車スペースが狭くなりご不便をお掛けする所ではありますが、当センター駐車スペースには台数に限りがございますので、公共交通機関をご利用可能な方々につきましては、地下鉄やバスをご利用いただくなど引き続きご理解ご協力をよろしく願いいたします。今年度導入いたしました紙コップの自動販売機については、ご好評をいただいております。ぜひ今後もご利用ください。

4 収支状況

▽ 収支

(千円)

項目	R7年度計画	R7年度決算	差(決算-計画)
収入	134,625	135,033	408
指定管理業務収入	134,125	134,579	454
指定管理費	134,124	134,524	400
利用料金	0	0	0
その他	1	55	54
自主事業収入	500	454	▲ 46
支出	138,190	138,633	443
指定管理業務支出	136,928	135,550	▲ 1,378
自主事業支出	1,262	3,083	1,821
収入-支出	▲ 3,565	▲ 3,600	▲ 35
利益還元	0	0	0
法人税等	0	0	0
純利益	▲ 3565	▲ 3,600	▲ 35

▽ 説明

令和7年度は、利用者の利便性を向上するため、和式トイレの洋式化、各貸室のドア交換等を行ったため、修繕費用が増加した。その他の施設整備として食堂のテーブル、椅子等を入れ替え、今後の自主事業の売上向上に努めている。

予算の範囲内で可能な限り利用者の利便性の向上に努めた。

A	B	C	D
トイレの洋式化や、貸室の老朽化したドア交換、さらには食堂スペースのリニューアル(自主事業)等、利用者の利便性向上への努力は評価できる。			
昨今の情勢を踏まえ、引き続き委託内容や委託先の精査や、光熱費の高騰に対応した節減等に努めること。			

<確認項目> ※評価項目ではありません。		
▽ 安定経営能力の維持 法人の管理運営資金として十分な固定資産を保有しており、安定経営能力を維持している。		適 不適
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)については適正に実施した。		適 不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	次年度以降の重点取組事項
適切な管理運営に努めた結果、利用者から一定の評価があった。	利用者の要望を取り入れながら管理運営に努めていく。

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
トイレの洋式化などの施設老朽化対策や冷凍自販機メニューの更新など、利用者の利便性向上に向けた取組が適切になされていた。 その一方、センターの利用者数はコロナ禍前と比較すると7割程度に留まっている。障がい特性に配慮しつつ利用者が安心してセンターを訪れることができるよう、センターのPRやプログラムの充実を図ることを期待したい。	・利用者アンケートで寄せられた声には丁寧な対応を継続すること。 ・コロナ禍の影響などの外部要因に対しては、利用者の障がい特性にも配慮しながら従来の枠組みにとらわれない柔軟な発想での改善策を検討すること。 ・引き続きセンターの利用者増に向けて、利用者サービスの向上やPR活動の充実に積極的に努めること。